ご当地おもしろ検定

全国を見渡せば、名産品や郷土文化、自然など地域色豊かな「ご当地検定」が花盛りだ。世をあげての検定ブーム。ルートプレス21編集部も、道の駅のさまざまな知識を問う「道の駅検定」の立ち上げに向けて準備を始めた（本紙16面参照）。そこで今回は、道の駅から訪ねる〝ご当地おもしろ検定〟を特集する。

（小見出しは、検定の名称、所在市町村、最寄りの道の駅、駅の電話番号の順。文末のカッコ内は、高速道路ＩＣから道の駅に至る主なルート）

1 函館イカマイスター検定　北海道函館市

なとわ・えさん　☎0138・85・4010

函館歴史文化観光検定に続き、今年誕生したご当地検定。函館の代表的な水産物であるイカの生産・流通・加工・販売・調理法などを試す。

受検は、イカの生態や漁獲方法、加工・調理法のほか、解剖や調理の実習まである養成講習会＝写真＝受講とセット。講習の成果か、第１回の受検者181人中168人が合格した。合格者は、大日本水産会の認定も受ける。

受講・受検料5000円。第２回試験の申し込みは函館商工会議所☎0138・23・1181まで。10月31日締切、養成講習会は11月22～24日、試験は１次12月７日、２次１月18日の日程。（道央道国縫ＩＣからＲ278）

2 花火鑑賞士検定　秋田県大仙市

なかせん　☎0187・56・4515

大仙市大曲の雄物川河川敷は、毎年８月の第４土曜日に日本中の花火師が集まり全国花火競技大会＝写真＝を開催する地として有名。この地で花火を愛する有志が集う「ＮＰＯ大曲花火倶楽部」が、「きれい、楽しいだけじゃなく、学術的に花火鑑賞を究めよう」と始めた認定試験。

試験は花火の製造方法や打ち上げ方法、鑑賞のポイントなどで、講習とのセット。花火の映像を見て、その花火に盛り込まれた技術（「玉名」という）を当てる実技試験もある。

過去５回の合格者は北海道から長崎まで約300人。今年は10月11日に実施。問い合わせは同ＮＰＯ事務局☎0187・62・6887。（秋田道大曲ＩＣからＲ105）

3 ロイヤルリゾート那須検定　栃木県那須塩原市

那須高原友愛の森　☎0287・78・0233

年間に500万人近くの観光客が訪れる那須高原の魅力を知ってもらおうと昨年誕生した。

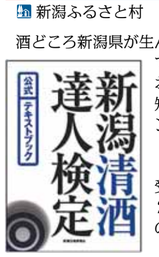
歴史、文化を含め多様な側面から出題される。３級の試験のみを実施した昨年は774人中749人が合格。今年は２級の試験が初実施される。合格者にはゴヨウツツジをデザインしたピンバッジを贈呈。これを着用していれば、協賛の各施設で割引などが受けられる。

１級合格者は「マイスター」に認定され、講演会などでの活動が予定されている。試験日は来年３月１日、申込受付は11月１日～１月23日、主催は那須観光協会☎0287・76・2619。（東北道那須ＩＣから那須高原線）

4 新潟清酒達人検定　新潟市

新潟ふるさと村　☎025・230・3030

酒どころ新潟県が生んだ、新潟の酒に関する蘊蓄を知って楽しむ検定。製造方法、品質管理、おいしい飲み方などの日本酒の基礎知識と歴史、米、水、技などのジャンルから出題する。



第１回は、今年３月に３級相当の「銅の達人」を実施し、約1400人の受検者の９割が合格したという。第２回は来年３月実施予定。２級相当の「銀の達人」が同時実施される。

受検資格は20歳以上の男女。受検料は3150円。公式テキストブック（1680円）＝写真＝を購入して対策を。問い合わせは新潟県酒造組合内の検定事務局☎025・229・1218。（北陸道新潟西ＩＣからＲ８）

5 知のミュージアム多摩・武蔵野検定　東京都

八王子滝山　☎042・696・1201

首都圏のベッドタウンとして発達した東京都多摩地域30市町村の歴史・文化・産業などの知識を問う検定で、「タマケン」と通称されている。

第１回は10月26日、３級の試験を実施する。マークシート式の100問で正解率70％以上で合格。合格者は、多摩・武蔵野地域の大学図書館の利用や美術館、博物館などの入園割引サービスが受けられる。

受検準備用に公式テキストのほか、受検直前講座が多摩地域の大学で実施される。来年は２級の試験も計画されている。問い合わせは検定事務局☎042・524・9577。（中央道八王子ＩＣから新滝山街道）

6 富士山検定　静岡・山梨県

富士　☎0545・63・2001

「山頂の気温は何度？」「最初に登った人は誰？」など、富士山に関するあらゆる知識を出題し、富士山通の度合いを認定する試験。06年にスタートし、今年３回目。

検定を通じて富士山への関心を高め、世界遺産登録を目指している。１～３級に分かれ、３級は地元の静岡新聞、山梨日日新聞に３回に分けて掲載した問題について郵送で応募する。合格者は２級への受検資格が得られる。２級からは会場検定＝写真＝となる。

受検料は２級3000円、１級5000円。公式テキスト（2100円）も販売されている。問い合わせは富士商工会議所富士山検定係☎0545・52・0995。（東名道富士ＩＣからＲ１）

7 忍者検定　滋賀県甲賀市

あいの土山　☎0748・66・1244

甲賀市甲南町は甲賀流忍術発祥の地で、甲賀武士五十三家の筆頭、望月出雲守の旧居が忍術屋敷として公開されている＝写真。今年３月に第１回検定が行われた。

忍者が関係した歴史的出来事のほか、忍者関連の小説、漫画、アニメの知識を問う検定で84人が受検し、60点以上獲得の46人が合格した。高得点者には食事会やヘリコプターでの空中遊覧などの特典があった。

受検料は大人500円、中学生以下300円。第２回は来年３月の予定。問い合わせは甲南町観光協会☎0748・60・2690。（東名阪道亀山ＩＣからＲ１）

8 北京都丹後ふるさと検定　京都府丹後市

てんきてんき丹後　☎0772・75・2525

京都府の北部、丹後半島一帯は古代、丹後王国の勢力圏にあり、江戸時代には北前船の回航で栄えた。この地の歴史・文化・自然・観光に関する知識を問う検定試験。

観光振興を目的としていることから、観光業関係者の受検が多いが、昨年の第１回試験では福岡県からの受検者もあった。100人が受検し、75人が合格、「丹後観光口コミ大使」に任命された。第２回は10月19日。

日本三景の一つ松島に似ている丹後松島

受検料1000円。公式テキスト本（1500円）が販売されるほか、２回にわたりセミナーも実施される。問い合わせは京都府丹後振興局商工観光室内「丹後広域キャンペーン事務局」☎0772・62・4304。（京都縦貫道宮津天橋立ＩＣからＲ178）

9 宮島検定　広島県廿日市市

スパ羅漢　☎0829・72・2221

世界遺産の島、宮島（厳島）の歴史や厳島神社ゆかりの品々など宮島全般の知識を問う検定。

100点満点でプラチナ、90点台でゴールド、80点台でシルバー、70点台でブロンズの認定証が発行される。しかし過去２回の検定でプラチナ獲得者はたった１人。第２回のプラチナ・ゴールド認定者は特典として、屋形船に乗っての七浦めぐりに招待された。第３回は11月30日。申し込み受け付けは10月31日まで。

検定料は一般2800円、短大・大学・専門学校生1000円、高校生以下700円。公式テキスト「宮島本」（2000円）＝写真＝も販売されている。問い合わせは廿日市商工会議所☎0829・20・0021。（山陽道大竹ＩＣからＲ186）

10 タオル・ソムリエ検定　愛媛県今治市

今治湯ノ浦温泉　☎0898・47・0990

今治市はシェア60％を占める日本一のタオルの街。消費者のタオル選びを手伝うアドバイザーの育成を目指して昨年９月に誕生したのが、世界初のタオル・ソムリエ資格試験だ。

出題内容はタオルの歴史、文化、技術、顧客サービスなど多岐にわたり、プロ志向の本格派。過去２回の試験で約500人の受検があり、338人が合格している。

第３回の検定は９月25日に実施されたばかり。受検料は１万2600円で、テキスト「タオル読本」とセット。問い合わせは今治商工会議所☎0898・23・3939。（今治小松道今治湯ノ浦からＲ196））

11 シュガーロード検定　佐賀市

大和　☎0952・64・2296

江戸時代の長崎街道は砂糖の輸入街道。そこからシュガーロードの名が生まれ、佐賀にお菓子の文化が根付いた。長崎街道の歴史や文化の知識を深めてもらおうと05年にスタート。

筆記試験と合わせて、練りきりや最中などの和菓子を作る実技試験があるのが特徴。とはいえ、実技には和菓子職人の講習つきで、素人でも楽しく「受検」できる。受検資格は不問で、過去４回で約400人が受検した。

受検料は1000円。毎回新趣向を盛り込み、今年の検定では長崎街道を説明を聞きながら散策しながらの試験となった。次回は来年２、３月ごろ実施予定。問い合わせは検定事務局☎0952・74・4015。（長崎道佐賀大和ＩＣからＲ263）

12 高崎山サル博士検定　大分市

佐賀関　☎097・576・0121

古くから野生のニホンザルの生息地として知られる高崎山にあり、サルを餌付けしている高崎山自然動物園。同動物園が考案した検定試験だ。

100点満点中、100点を高崎山サル博士、90点台をサル修士、80点台をサル学士、70点台をサル研究家、60点台をサル愛好家として認定するが、「寄せ場」でサルの顔を覚えて、写真から選び実地試験が難問で、過去２回の実施でもサル修士以上は誕生していない。このためランク緩和も検討しているとか。

第３回は12月７日実施。11月中旬に参加者を募集する。受検料は無料だが、動物園の入園料がかかる。問い合わせは同動物園☎097・532・5010。（大分道大分宮川内ＩＣからＲ197）

橋がつなぐ　みんなの未来
社団法人　日本橋梁建設協会
http://www.jasbc.or.jp/

橋がつなぐ みんなの未来

Bridges bring our brighter future. vol.3

日常生活に役立つ橋は、丈夫で長持ちすることが絶対条件。
地域とともに生まれ育ち、夢をはぐくむために、日常の健康管理は欠かせません。

あなたの「橋の物語り」をお寄せください。
読者の皆さまのご当地自慢の橋をご紹介ください。
橋にまつわる詩やエピソード、こぼれ話など、
橋にまつわる事なら大歓迎です。
宛先
〒105-0001
東京都港区虎ノ門4-1-1
虎ノ門パストラル内
NPO人と道研究会
「橋がつなぐ みんなの未来」係

Saizawa-Ohashi
犀川大橋　石川県金沢市片町・千日町
時代と人々の移ろいを見守ってきた鉄橋

市民の声を反映し、84歳の犀川大橋には青緑色のグラデーションのお色直しが予定されている

金沢市の繁華街片町に近い犀川に架かる犀川大橋は厳つい北国武将のような印象をしています。

架橋されたのは1924（大正13）年のことで、現在の犀川大橋は、その３年前に架け替えられたばかりのコンクリート橋が洪水で流失した後登場しました。広い幅員の近代的道路橋が全国に建設される時代でした。

設計したのは関場茂樹さん。日本で初めての「標準橋梁仕様書」に参画し、統一規格のなかった鋼材仕様について、その指針を明示するなど日本橋梁技術の黎明期をリードした功労者でもあります。

曲弦ワーレントラス橋の犀川大橋は４車線の広さがあり、川幅60mの犀川をがっしりと跨いで、市中心部から福井方面へ向かう国道157号（旧北国街道）の要所を守り続けて84年になります。

10月から年内いっぱい、橋は塗装と補修の大切にするのが金沢、学識経験者の意見、市民アンケートにより橋の色彩が決められました。新しい色は「水の青と森の緑」に調和した青緑色のグラデーション。橋銘板には金沢金箔が使われるという豪華なお色直しです。市民の声を聞いて犀川大橋の色彩を決めるのはこれが３回目です。

犀川の最初の橋は1549（文禄３）年、加賀藩祖前田利家によって造られたとされています。犀川大橋は国の登録有形文化財に指定されて、なお現役であり続けています。

Yotsuyamisuke-Hashi
四谷見附橋　東京都千代田区・新宿区
蘇ったアーチ橋が明治の歴史を語る

リニューアルされて蘇った初代四谷見附橋（現長池見附橋）は95歳

旧橋のイメージを踏襲した現在の四谷見附橋

現在の橋は２代目で、1987（昭和62）年から架け替え工事が行われ、周辺も整備されて片側３車線の広々とした橋となりました。

初代の橋は1913（大正２）年に完成した都内最古の陸橋で、高欄や橋灯などは隣接した迎賓館と調和がとれるように、ネオバロック様式の装飾が施されました。架け替えにともなって一時は解体が予定されましたが、1993（平成５）年に八王子市の多摩ニュータウン長池公園を跨ぐ長池見附橋として移転され、蘇っています。

Eitai-Hashi
永代橋　東京都江東区・中央区
江戸の下町の情緒を小粋にライトアップ

東京・隅田川に架かる橋の中でも指折りの名橋といわれているのが永代橋です。

関東大震災の3年後に登場した82歳の力強い勇姿。復興に向けた人々の気持ちを勇気づけた

上流の清洲橋が女性的な雰囲気を漂わせるのに対し、永代橋は男性的で重量感にあふれています。橋周辺は公園として整備されていることもあり、広く人々に親しまれています。

夜間はライトアップされるので、昼間とは違った姿が見られます。

初代の永代橋は年、勝鬨橋、清洲橋と1698（元禄11）年に架橋され、現在の位置よりもやや北側だったとされています。

1702（元禄15）年12月14日の赤穂浪士の討ち入りの後、この永代橋を渡ったことは有名で、近くには「赤穂浪士休息地の碑」が建てられています。

1897（明治30）年、道路橋としては日本初の鋼製トラス橋が架橋されましたが関東大震災で被災し、その3年後の1926（大正15）年に、震災復興事業の第一号として現在の橋が再架橋されました。その雄大な姿は「帝都東京の門」と称されたほどです。

2007（平成19）年に、永代橋は国の重要文化財に指定されています。

夕方から夜10時まで、青白くロマンチックにライトアップされる